

【季節別】現場・事務所用 害虫対策チェックリスト

年間を通じた計画的な害虫予防や駆除にお役立てください。

3月～
春

【予防】の最重要時期



暖かくなり活動が始まるこの時期に「バリア」を張るのが、年間の被害を最小限にするコツです。

蜂：巣作り始める時期。軒先や給湯器周りに**蜂用スプレー**をあらかじめ噴霧し、造巣を阻止。

蟻：OA 機器や配電盤への侵入経路（窓際や隙間）に**蟻用殺虫剤**を設置。

蜘蛛：外壁や看板、センサー類に**蜘蛛の巣スプレー**を塗布し、網張りを予防。



CHECK! 昨年の使い残しを確認し、使用期限切れや残量不足の**殺虫スプレー**等を補充。

6月～
夏

【撃退】と【衛生管理】



高温多湿で繁殖がピークに達します。現場の「作業効率低下」を防ぐ対策が中心です。

蚊：現場事務所の出入口に**蚊取り器**を設置。屋外作業員は**虫よけスプレー**で対策。

ゴキブリ：給湯室、更衣室、ゴミ置き場に**ゴキブリ用ベイト剤**を増設。

ハエ・コバエ：排水溝やゴミ箱周辺に**コバエ誘引剤**を設置。

ダニ：布製什器やカーペット、倉庫の古い段ボール周辺に**ダニ除け剤**を使用。



9月～
秋

【侵入阻止】と【越冬対策】



寒くなる前に暖かい屋内へ入ろうとする害虫をブロックします。

カメムシ：窓枠や換気扇口に**カメムシ用殺虫剤**を噴霧。梱包資材や衣類への付着を徹底チェック。

蜂：巣が最大化し攻撃性が高まる時期。現場周辺の見回りを強化し、発見時は**強力蜂スプレー**で即応。

蜘蛛：秋の産卵期に向けて再度蜘蛛の巣対策。

蟻：越冬場所を求めて室内に侵入する蟻をブロック。



12月～
冬

【潜伏箇所】の特定と清掃



一見、虫がないように見えますが、暖かい「設備内部」に潜んでいます。

ゴキブリ：モーター周辺や配電盤など、熱を持つ設備内部を点検。**殺虫スプレー**でピンポイント防除。

CHECK! 什器の裏や書庫の奥など、普段動かさない場所を清掃し、卵や死骸を除去。

本リストは、各害虫の生態サイクルに基づき、工場・事務所等の施設管理で発生しやすいトラブルを未然に防ぐために作成しています。